

令和8年度古文書講座募集要項

山口県文書館では、古文書を読み解くための知識を提供し、歴史資料保存の大切さと山口県の歴史・文化についての関心を深め、積極的に文書館所蔵資料を活用していただくため、古文書講座を開催します。令和8年度の募集要項は下記のとおりです。

開催期間	令和8年7月～令和9年2月(全8回)			
実施方式:ハイブリッド	オンライン方式と対面方式を同時に進行します。 ※留意事項や過去のテキストは当館ウェブサイトまたは閲覧室で確認できます。			
オンライン	Zoomを使った講座です。			
対面	山口県立山口図書館研修室にて行う講座です。			
講座名	対象		日時	定員
入門	オンライン	初めてくずし字・古文書に触れる、全8回の出席が可能な方 身近にあるくずし字の話から、古文書に頻出する言い回しまで、初步を楽しく学びます。 ※受講可能年数:1年(令和3年度対面方式を除く)		7～2月 第2 土曜日 30人
	対面	基礎的な知識を習得したい、全8回の出席が可能な方 自力で古文書を読むために必要な辞書類の使い方や調べ方、文意の取り方を学びます。 ※受講可能年数:2年(令和3年度を除く)		10:00 ～12:00 15人
基礎	オンライン	基礎的な知識を習得したい、全8回の出席が可能な方 自力で古文書を読むために必要な辞書類の使い方や調べ方、文意の取り方を学びます。 ※受講可能年数:2年(令和3年度を除く)		7～2月 第4 土曜日 40人
	対面	独力で読むことをめざす、全8回の出席が可能な方 大部の文章を読みきることを通じて、古文書の読み解きに慣れていきます。 ※受講可能年数:3年(令和3年度を除く)		10:00 ～12:00 ※12月は第3 15人
鍊成	オンライン	独力で読むことをめざす、全8回の出席が可能な方 大部の文章を読みきることを通じて、古文書の読み解きに慣れていきます。 ※受講可能年数:3年(令和3年度を除く)		7～2月 第2 土曜日 40人
	対面	応用力、対応力を付けたい、全8回の出席が可能な方 様々な時代、分野の文書の読み解きを通じて、状況に応じた調べ方を学びます。 ※受講可能年数:3年(令和3年度を除く)		14:00 ～16:00 15人
発展	オンライン	応用力、対応力を付けたい、全8回の出席が可能な方 様々な時代、分野の文書の読み解きを通じて、状況に応じた調べ方を学びます。 ※受講可能年数:3年(令和3年度を除く)		7～2月 第4 土曜日 30人
	対面	応用力、対応力を付けたい、全8回の出席が可能な方 様々な時代、分野の文書の読み解きを通じて、状況に応じた調べ方を学びます。 ※受講可能年数:3年(令和3年度を除く)		14:00 ～16:00 ※12月は第3 15人
講師	山口県文書館職員			
テキスト	当館所蔵資料(印刷代は実費負担) ※受講にあたり、当館に支払う料金はありません。			
申込方法	<p>(1) オンライン方式:インターネットによる申込み 県文書館ウェブサイト(http://archives.pref.yamaguchi.lg.jp)から申し込む。</p> <p>(2) 対面方式:封書による申込み ①講座名②郵便番号③住所④氏名(ふりがな)⑤年齢(例:20歳代、任意)⑥日中連絡の取れる電話番号⑦古文書講座受講経験(当館以外の講座含む)の有無を記入し、110円切手を貼付した返信用封筒(定型)を同封のうえ、下記まで申し込む。</p> <p>〒753-0083 山口市後河原150-1 山口県文書館「古文書(応募講座名)」係</p>			
募集期間	令和8年2月3日(火)9:00～2月27日(金)17:00(封書は消印有効)			
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・異なる方式・レベルの講座を重複して申し込むことはできません。 ※同一年度内の受講方式の変更は、一時的なものも含めできません。 ・応募者が定員を超えた場合は抽選となります。 ※抽選の場合、県内在住の方が優先されます。 ※以下の講座については、抽選時優先される場合があります。 <ul style="list-style-type: none"> ・入門講座:これまでに当館古文書講座を受講したことのない方(令和3年度の対面方式および令和2年度は受講歴に数えません) ・鍊成講座:当館古文書実践講座と発展講座の受講歴が通算3年以下または未受講の方(令和2、3年度の講座は受講歴に数えません) <p>※上記を除き、令和4年度以降の受講歴が受講回数制限の対象となります。</p> <p>※受講歴等について御不明な点のある方はお問い合わせください。</p>			